

5-1-5. 町民アンケート 検証結果

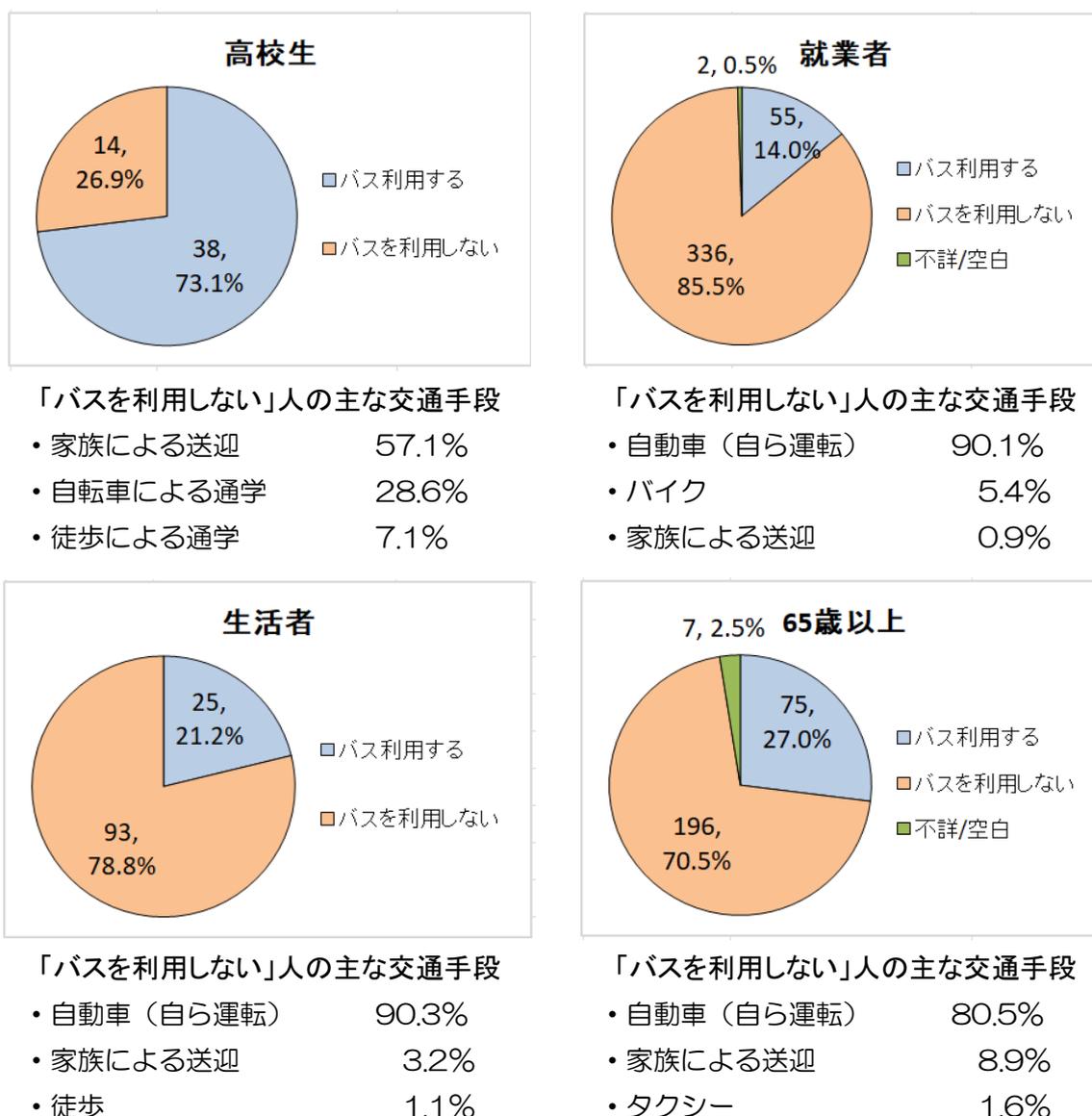
1. 路線バスの利用実態

普段の移動で路線バスの利用状況は、「高校生」の利用度は高く、「成人」の利用度は低い。

区分	内容	回答数
高校生	バス利用者 73.1%（バス以外では 57.1%の人は家族による送迎）	52
就業者	バス利用者 14.0%（バス以外では 90.1%の人は自動車で移動）	393
生活者	バス利用者 21.2%（バス以外では 90.3%の人は自動車で移動）	118
65 歳以上	バス利用者 27.0%（バス以外では 80.5%の人は自動車で移動）	278

※乗用車の保有状況が全体で 80.1%と高い。65 歳以上は 73.7%が保有している。

バス利用者の割合



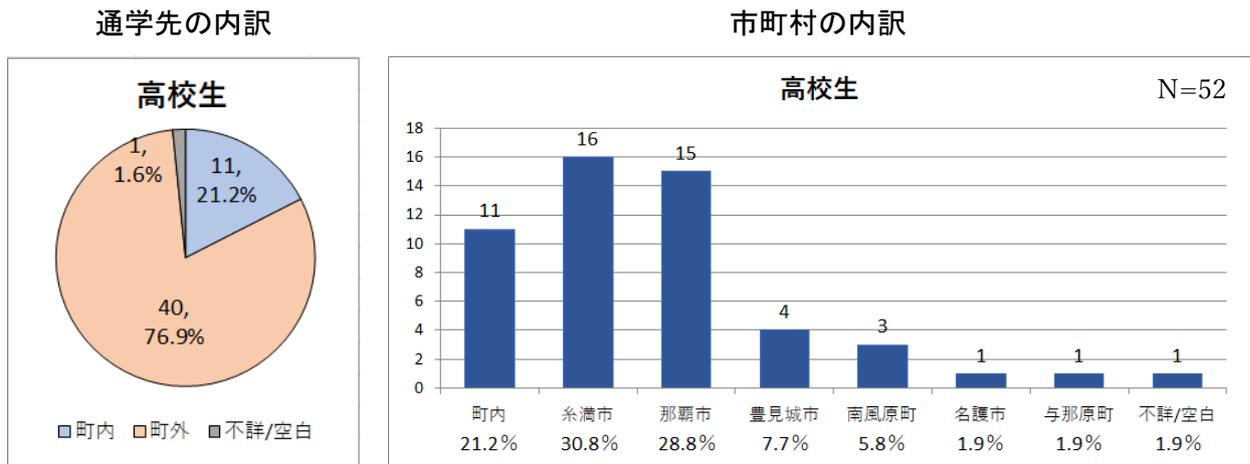
2. 高校生の「通学先」と就業者の「通勤先」の実態

高校生の「通学先」および就業者の「就業先」としてどちらも「町外」が7割を超えた。

区分	内容	回答数
高校生	通学先は「町内」 21.2%、「町外」 76.9%	52
就業者	就業先は「町内」 21.9%、「町外」 75.6%	393

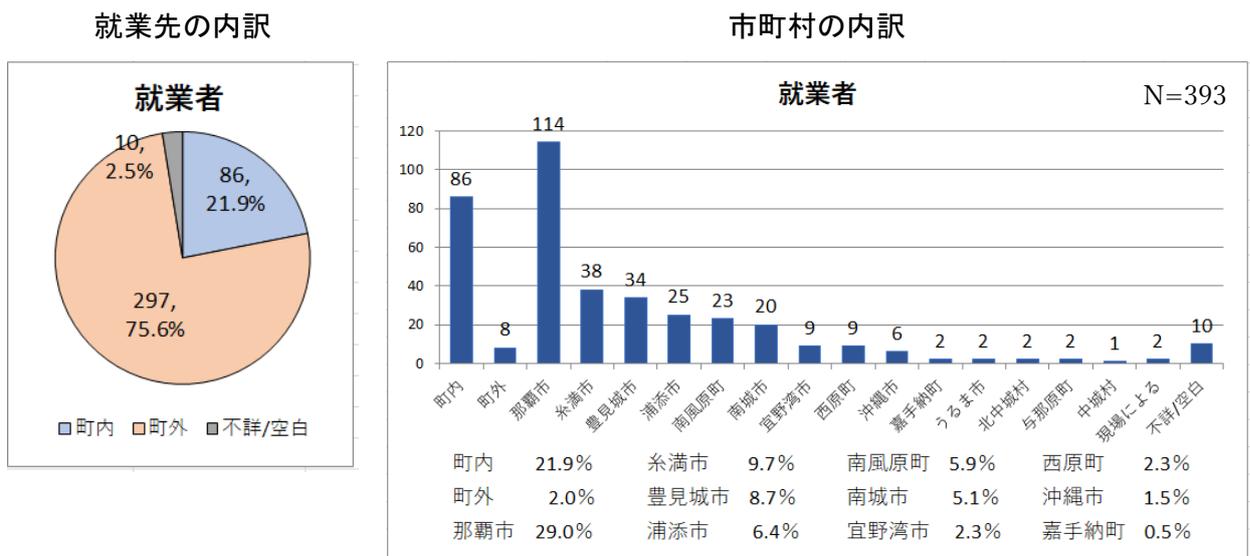
※生活者と65歳以上の対象者は、「就業者」対象から除いた。

1) 高校生



※「通学先」で最も多いのは糸満市 30.8%、次いで那覇市 28.8%、豊見城市 7.7%。町内は 21.2%

2) 就業者

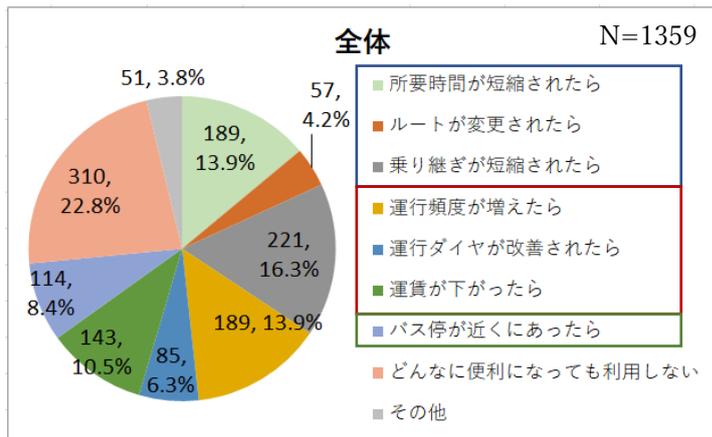


※「通学先」で最も多いのは那覇市 29.0%、次いで町内 21.9%、糸満市 9.7%、豊見城市 8.7%

3. 路線バスが便利になったら利用したいと思うこと

全体では「運行ルート（移動）に関すること」で便利になったら 34.4%の人がバスを利用する

区分	内容	回答数
就業者	「運行ルート（移動）に関する」ことで便利になったら 37.2%の人は利用する	786
生活者	「利用（利便性）に関する」ことで便利になったら 34.2%の人は利用する	205
65 歳以上	「利用（利便性）に関する」ことで便利になったら 31.8%の人は利用する	368



運行ルート（移動）に関すること

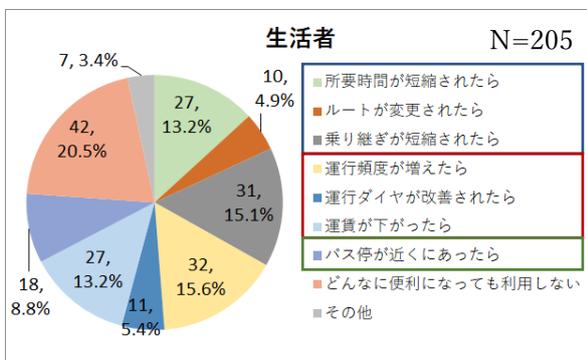
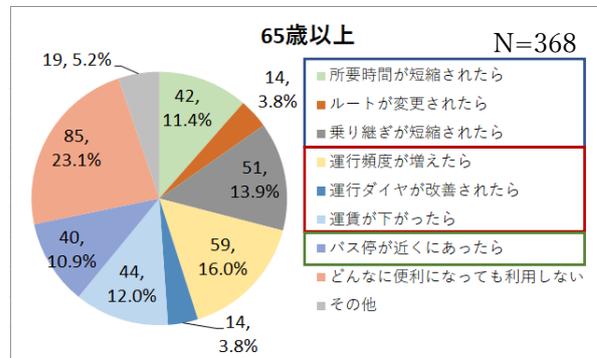
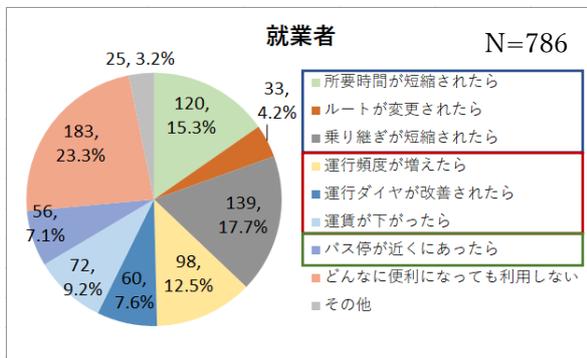
467 件 全体比：34.4%

利用（利便性）に関すること

417 件 全体比：30.7%

バス停に関すること

114 件 全体比：8.4%

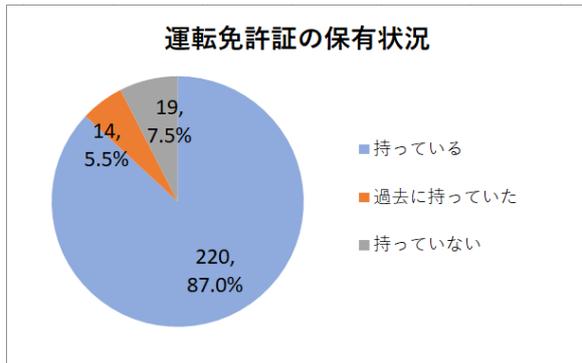


	就業者	生活者	65 歳以上
運行に関すること	37.2%	33.2%	29.1%
利用に関すること	29.3%	34.2%	31.8%
バス停に関すること	7.1%	8.8%	10.9%
利用しない	23.3%	20.5%	23.1%

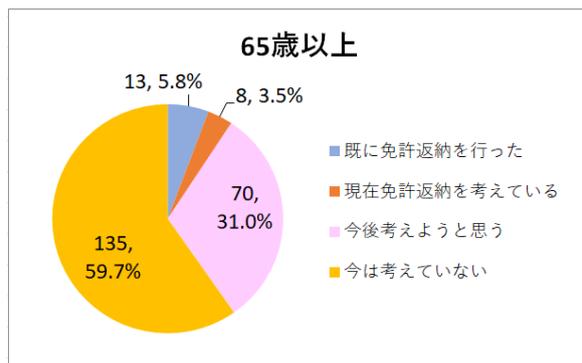
5. 65歳以上の動向

65歳以上の運転免許証の保有率 87.0%で、そのうち自動車の保有率は 89.5%

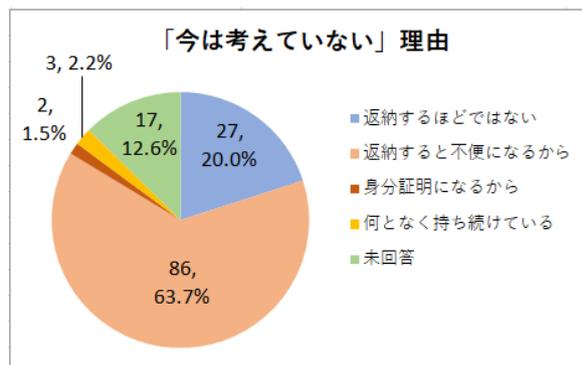
内容		回答数
免許返納の意志	返納を「考えている」35.5%、返納を「考えていない」61.4%	220
返納しない理由	「返納すると不便になるから」63.7%	135
最も多い外出先	自ら運転して外出するのは「買い物」が 40.6%	220



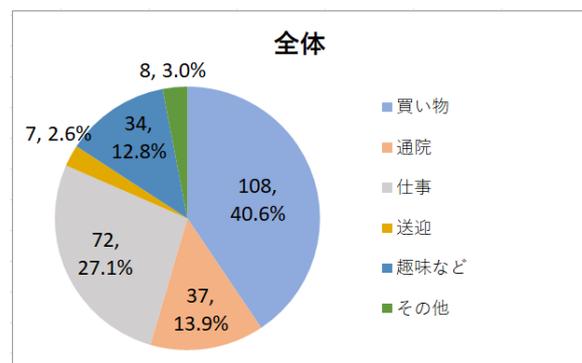
65歳以上で「運転免許証」を持っている者は220名で全体の87.0%。そのうち自動車を保有している者は、194名で免許保持者の自動車の保有率は88.2%となった。また、自動車を「家族で共有」を含めると197名で89.5%となった。



「運転免許証」を持っている220名のうち、「免許返納を考えている」のは78名で、全体の34.5%。「今は考えていない」のは135名で59.7%となった。



「運転免許証」の返納を「今は考えていない」135名の返納しない理由の内訳を見ると、最も多いのは「返納すると不便になるから」が86名で全体の63.7%となった。

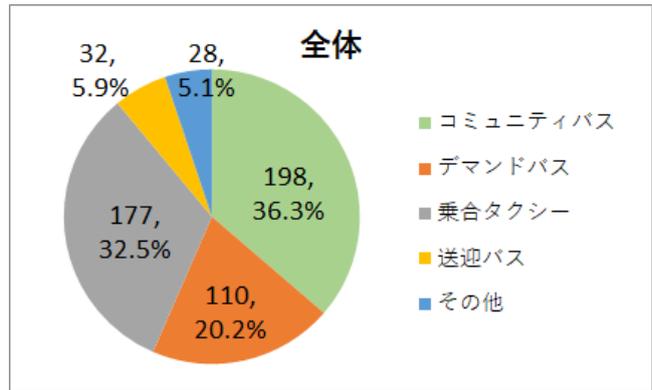


「運転免許証」を持っている220名のなかで、「自ら運転して外出する理由」として最も多いのは「買い物」の108件で全体の40.6%、次いで「仕事」が72件（同比27.1%）、「通院」が37件（同比13.9%）となった。

6. 将来導入してほしい交通手段

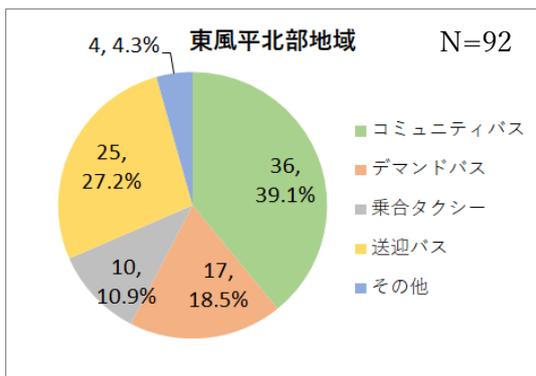
八重瀬町全体では「コミュニティバス」を要望する者が多い。

区分	件数	割合
コミュニティバス	198	36.3%
デマンドバス	110	20.2%
乗合タクシー	177	32.5%
送迎バス	32	5.9%
その他	28	5.1%
総数	545	100.0%

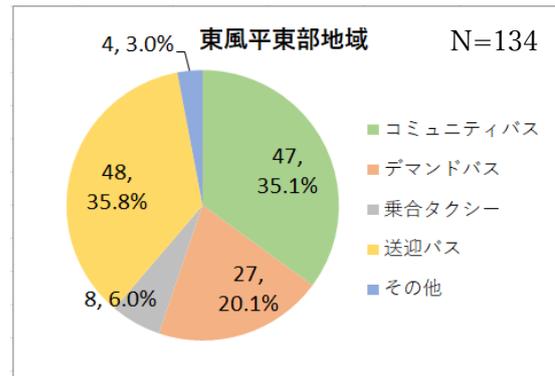


□東風平地区

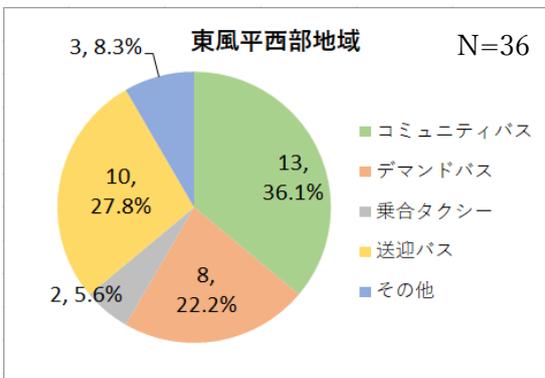
東風平地区全体で、回答を得られた330件のうち、最も多かったには「コミュニティバス」が120件で全体の36.4%、次いで「送迎バス」が108件で全体の32.7%、つづいて、「デマンドバス」が65件で全体の19.7%、「乗合タクシー」が23件で全体の7.0%となった。



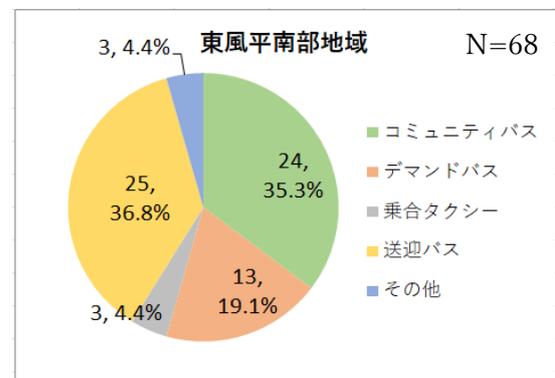
東風平北部地域で最も多かったのは、「コミュニティバス」が36件で地域全体の39.1%、次いで「送迎バス」が25件（同比27.2%）となった。



東風平東部地域で最も多かったのは、「送迎バス」が48件で地域全体の35.8%、次いで、「コミュニティバス」が47件（同比35.1%）となった。



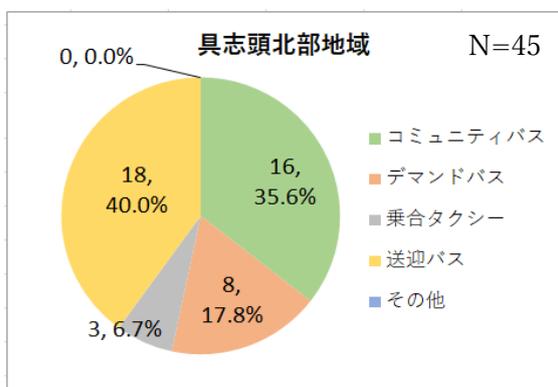
東風平西部地域で最も多かったのは、「コミュニティバス」が13件で地域全体の36.1%、次いで「送迎バス」が10件（同比27.8%）となった。



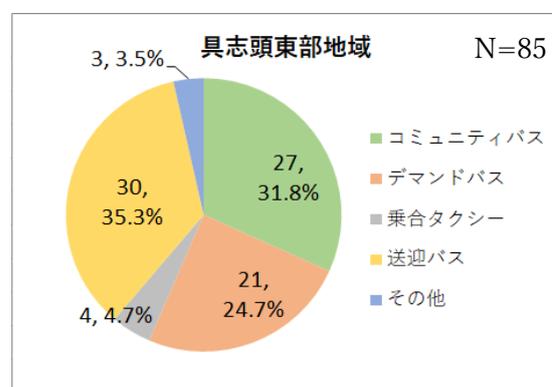
東風平南部地域で最も多かったのは、「送迎バス」が25件で地域全体の36.8%、次いで「コミュニティバス」が24件（同比35.3%）となった。

□具志頭地区

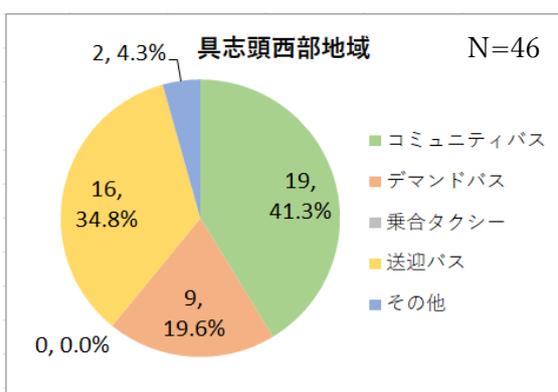
具志頭地区全体で、回答を得られた 176 件のうち、最も多かったのは「送迎バス」が 64 件で全体の 36.4%、次いで「コミュニティバス」が 62 件で全体の 35.2%、つづいて、「デマンドバス」が 38 件で全体の 21.6%、「乗合タクシー」が 7 件で全体の 4.0%となった。



具志頭北部地域で最も多かったのは、「送迎バス」が 18 件で地域全体の 40.0%、次いで「コミュニティバス」が 16 件（同比 35.6%）となった。



具志頭東部地域で最も多かったのは、「送迎バス」が 30 件で地域全体の 35.3%、次いで「コミュニティバス」が 27 件（同比 31.8%）となった。



具志頭西部地域で最も多かったのは、「コミュニティバス」が 19 件で地域全体の 41.3%、次いで「送迎バス」が 16 件（同比 34.8%）となった。

※送迎バスは、「買い物」や「通院」先への送迎を求める声が多い。

※コミュニティバスは、免許返納後の交通手段として求める声が多い。

※「運転ができなくなったとき」「運転に不安を感じたとき」など、将来に不安をもった意見が多い。

※町内のスーパーや主要な施設を巡回するバスの要望が多い。

地域別 将来導入してほしい交通手段の内訳(N=545)

